

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
英語ビジネスコミュニケーションⅡ Business English II		2年	前期	別途、時間割表参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	演習		選択	
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー		電話番号・メールアドレス
David Bradley	なし	なし		授業中に指示します
授業の概要				
このコースは次のような人のための授業です。①ビジネスの職場で英語でコミュニケーションをとる必要のある人。②国際英語を使い、理解したい人。③国際的なビジネスコミュニケーションの特性を理解したい人。④TOEICの試験練習をして、レベルを上げたい人。				
授業の到達目標				
この授業の目的は、 ①ビジネスの職場で英語でコミュニケーションをとれるようにする。 ②国際英語を使い、理解できるようにする。 ③TOEICの試験練習をして、レベルを上げることができるようにする。				
授業の方法				
授業の形式は、教科書にそって、一般の会話の授業と同じように、ヒアリングとスピーキングを中心に進められる。又、自分の意見を述べる機会は十分ある。				
学習の成果				
この授業を履修すると、あなたは ①ビジネスでよく使われる表現が理解することができる。 ②身近な環境について英語で情報交換することができる。 ③TOEICのレベルを上げることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	Introduction to the course			
第2回目	Consolidation activities 今までのおさらい			
第3回目	Meeting people 自己紹介			
第4回目	Meeting people 会社の紹介			
第5回目	Telephoning 連絡をとる			
第6回目	Telephoning 伝言を頼む			
第7回目	Schedules 日程について			
第8回目	Schedules 予約をとる			
第9回目	Company performance グラフの紹介			
第10回目	Company performance 情報の比較			
第11回目	Review			
第12回目	Products and services 商品紹介			

第13回目	Products and services お客さんを訪ねる	
第14回目	Talking about decisions 会社の歴史	
第15回目	Talking about decisions 決断の説明	
第16回目	Complaints and problems 不満についてのやりとり	
第17回目	Complaints and problems 抗議の処理	
第18回目	Checking progress 旅行の手配	
第19回目	Checking progress 仕事の進み具合	
第20回目	Review	
第21回目	Future prospects 将来の予想	
第22回目	Future prospects 金融のアドバイス	
第23回目	Regulations and advice 仕事の条件	
第24回目	Regulations and advice 会社の規則	
第25回目	Meetings and discussions 提案	
第26回目	Meetings and discussions 会社のホームページ	
第27回目	Speaking in public プレゼンテーション	
第28回目	Speaking in public さよならスピーチ	
第29回目	Review	
第30回目	Test and feedback	
成績評価の方法と基準		
	評価の領域	割合
		評価の基準
授業参加態度	60%	積極的な参加が求められる。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験	40%	評価はヒアリングとスピーキングを中心に基づく。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
Business Venture 2 Oxford University Press		
履修上の心得・ルール		
毎回出席することが重要です。実技の授業なので、積極的な参加が求められます。評価の対象にもなります。		